



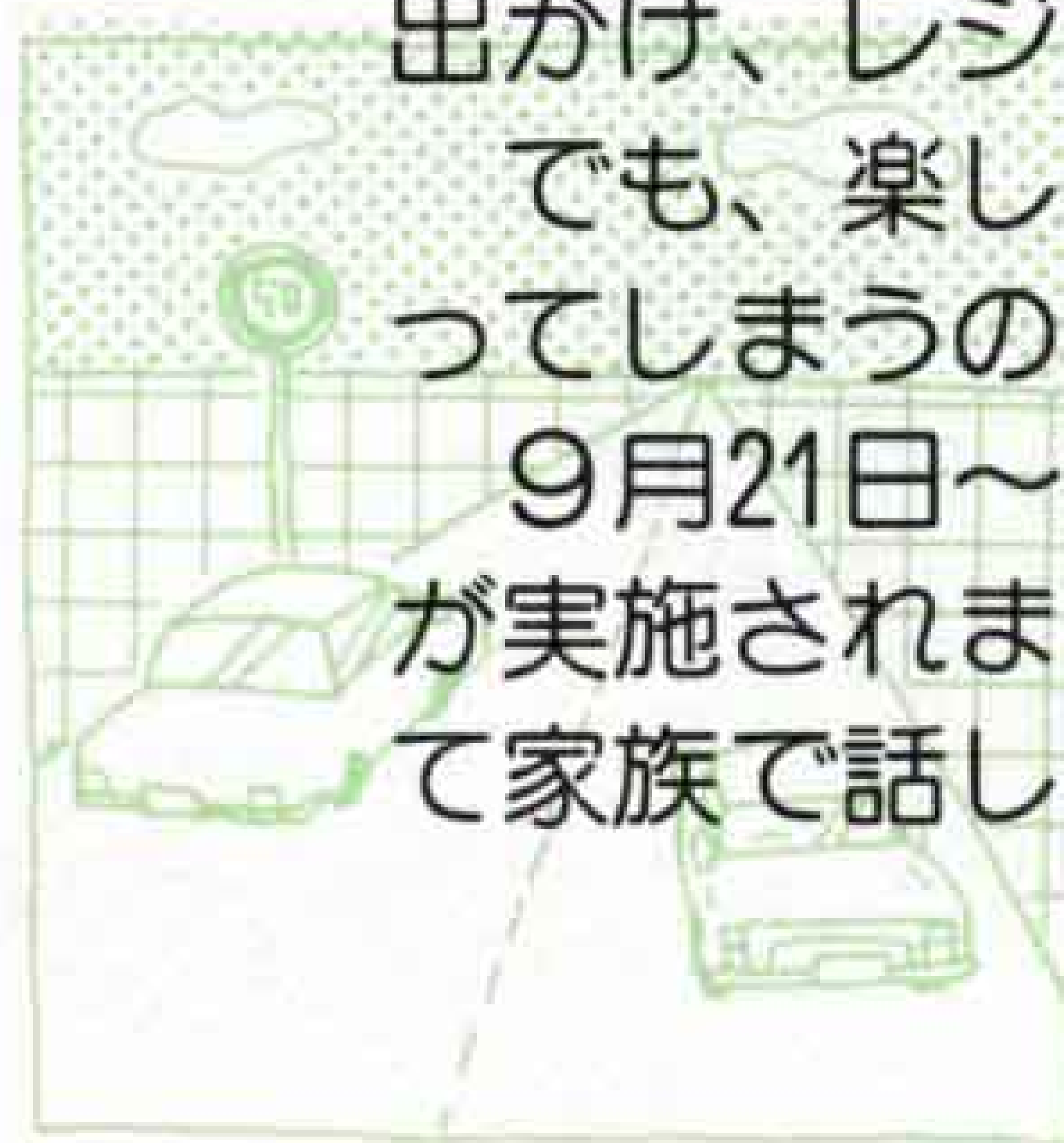
## 特集★交通安全

# ゆずりあい ありがとう

厳しい暑さも峠を越え、間もなく「行楽の秋」がやってきます。きっと、マイカーで行楽地へ出かけ、レジャーを楽しむ人も多いはず。

でも、楽しいドライブが一転して悲劇になってしまうのが、交通事故の恐ろしさです。

9月21日～30日に、「秋の全国交通安全運動」が実施されます。この機会に、交通安全について家族で話し合ってみてはいかがでしょうか。



**私** が交通安全指導員になったのは、昭和五十八年六月のこと。私が住んでいる上田端（伝法）の当時の町内会長から勧められたのがきっかけです。

それに、ちょうどそのころは、私が運転免許を取得して十年目の節目だったので、これを機会に自分の運転技術やマナーを見直してみようと思い、交通安全指導員を引き受けることにしました。

現在、市内の交通安全指導員は百十四人。市長から委嘱され、幼児や児童の交通安全教育・指導などを主な活動としています。

**会** 社を退職してから毎朝、伝法公民館の前に立ち、登校してくる子供たちへの交通安全指導を続けています。おかげで子供たちは私を見ると「おじちゃん、おはよう」と気軽に声をかけてくれます。それがとても楽しみです。少しぐらいの風邪じゃ休みませんよ。けれど、私が子供たちに道路を渡らせようと、横断歩道の前で手を上げて、自動車が止まってくれないときは、つらい気持ちになりますね。

交通安全指導員

入江 至いたるさん（伝法）



また、顔見知りの子供が交通事故に遭ったという話を聞くのも悲しいものです。八月に東名高速道路で起きた交通事故のバスには、伝法小の子供たちが乗っていました。なので、その中に何人か知っている子供もいました。

その事故は、追突したトラックの荷物の積み過ぎと、スピードの出し過ぎが、大きな原因だったようです。ちょっとした不注意と心のゆとりのなさが、大きな事故に結びついたかと思うと、いたたまれない思いでいっぱいです。

**運** 転する人は、いつも心にゆとりを持ってハンドルを握ってほしいですね。そうすれば、交通事故は未然に防げると思います。そして、子供たちには、「道路を横断するときは、必ず手を上げ、左右をしっかりと確認する」ということを身につけてほしいですね。



左右をしつかり  
確認して、さあ発進!!



ことしの「交通安全こども自転車  
静岡県大会」で準優勝した

小中 **さおり**さん  
(富士第一小6年)



**小** 学四年生から、自転車の安全な乗り方についての競技大会に参加しています。でも県大会に出場して、上位の成績(準優勝)をおさめたのは、今回が初めて。とてもうれしかったです。

競技は、交通ルールや道路の標識などについての「学科」と、自転車の乗り方についての「実技」に分かれていて、合計点数で順位が決まるんです。

実技では、横断歩道や信号機での一時停止、交差点や踏切の渡り方、遅乗り、板乗り、ジグザグ走行など、いろいろな種目があって、減点法で点数がつけられます。

**富** 士第一小では、県大会の出場に備えて、大会の1ヵ月ほど前から体育館やグラウンドで自転車の乗り方を練習しました。

実技の中では、特に遅乗りと板乗りが難しいんです。遅乗りは、長さ十メートル、幅三十センチの中を二十五秒以上かけて通過しなくちゃいけないし、板乗りは、二本のずれている板(幅二十センチ)の上を走ります。もちろん板から外れたら

大きな減点になっちゃいます。けれど、私にとって一番大事なことは、大会でよい成績をおさめることより、交通ルールや自転車の安全な乗り方について学ぶことです。

私の家の前は、とても交通量が激しくて時々交通事故が起きます。だから幼いころから自然と「交通安全」が身についているのだと思います。

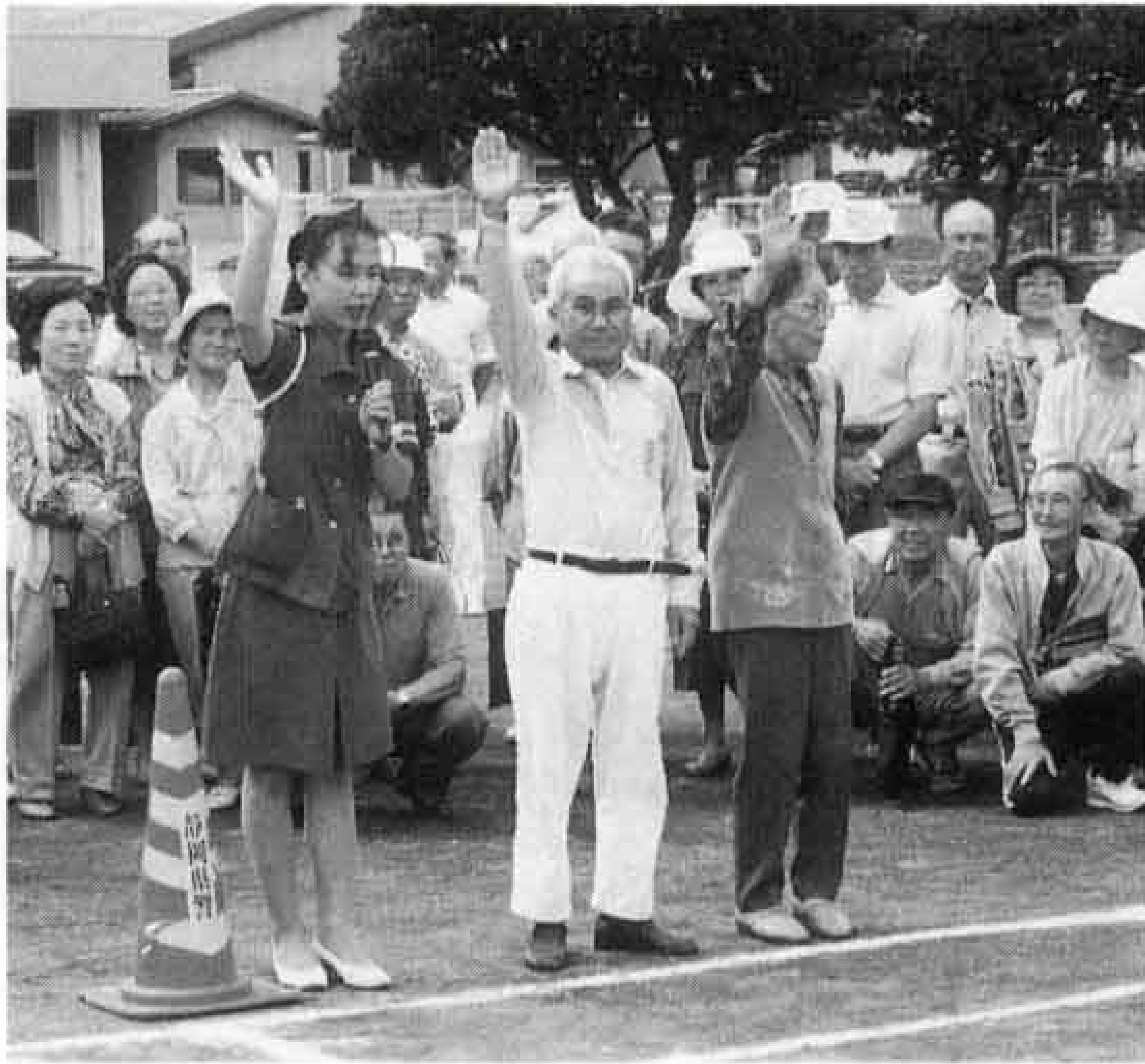
例えば、発進するときは、左右をしつかり確認してから。小さな子供やお年寄りが前方を歩いていると、スピードを落とすとしてゆっくりとその横を走る。「交通安全」って難しいことじゃなくて、当たり前のことなんですよね。

### 東名高速道路のバス事故に寄せて

八月十日の午前八時二十五分、東名高速道路上り線山北バス停付近で、市内小学校の児童を乗せた大型観光バスに、スリップしたトラックが追突、そのためバスは道路側壁にぶつかり大破しました。この事故で、男子児童一人、市職員、バスガイドの三人の方が亡くなり、多数のけが人も出ました。事故の原因は、トラックが下り坂のカーブでスピードを出し過ぎたこと、荷物を積み過ぎていたことによるものと見られています。

この日、子供たちは伝法・今泉公民館の共同事業「少年文化事業」で東京へ向かう途中でした。子供にとって夏休みの楽しい思い出となるはずだったのが、一瞬の事故により悲しい惨事を招いてしまいました。

バス事故により、亡くなった三人の方のご冥福(めいぶく)を心からお祈り申し上げるとともに、けがをされた方々の一日も早いご回復をお祈りいたします。



# 秋の

# 全国交通安全運動

9月21日(木)～30日(土)



あなたは「交通事故で亡くなる人は多いけれど、自分だけは絶対大丈夫」なんて思っていないですか。そのような甘い考えが、多くの人を悲しませる結果を招きます。

平成6年に市内で発生した交通事故による死亡者数は21人。その約40%を65歳以上の高齢者が占めています。

また、市内の運転免許人口中、25歳未満の若いドライバーは14%にもかかわらず、全死亡事故の3分の1に関連しています。

シートベルトの着用はもちろん、甘い考えも締め直して、交通安全を心がけましょう。

## ●街頭や地域で、啓発活動を行います●

21日(木)	街頭指導・広報	市内各地区	7:00～ 8:00
	交通安全教室	ひな保育園	10:00～11:00
	主要交差点街頭指導	市内各地区	19:00～20:00
22日(金)	交通安全教室	富士さくら保育園	10:00～11:00
	障害者交通安全教室	新通町公園	10:30～11:30
	自転車・二輪車 安全点検街頭指導	エンチョー富士店南側、加島地下道南側	16:00～17:00
23日(土)	家庭で交通安全を語る日		
24日(日)	今泉グッドライダーズセミナー	今泉小グラウンド	9:00～12:00
25日(月)	屋外高齢者交通安全体験コース	市内各地区	10:00～15:00
26日(火)	飲酒運転追放めいぐるみ街頭広報	吉原中央駅周辺	14:00～15:00
27日(水)	違法駐車追放パトロール	富士駅・吉原中央駅周辺	18:00～19:00
28日(木)	シートベルト着用街頭広報	ロゼシアター交差点	14:00～15:00
29日(金)	交通安全協会優良運転者表彰式	農協会館ホール	15:00～16:30
	主要交差点街頭指導	市内各地区	19:00～20:00
30日(土)	輝け'95ピカッとコンテスト	ラ・ホール富士	10:00～11:30
	「交通事故ゼロの日」		

## 重点目標

**高齢者の交通事故防止**  
 無理しない 用心深さも 年の功

**若者の交通事故防止**  
 ありますか？ 心のゆとりと車間距離

**シートベルト着用の徹底**  
 カチッとベルト きちつとルール